

鞍手地区点検評価委員会の意見書

令和4年10月25日

宮若市教育委員会 殿

点検評価委員会

委員 福岡教育大学

豊島啓司

委員 宮若市

波止陽

委員 鞍手町

石松和彦

委員 小竹町

高津由紀

令和3年度の貴教育委員会の運営状況について、点検及び評価をしましたので、別紙のとおり意見を報告いたします。

(別紙)

点検及び評価に関する委員会の意見	
教育委員会の開催状況	<ul style="list-style-type: none">○ 委員活動については、コロナ禍の中、公式行事が縮小され、学校の開放日における現場の状況確認も難しくなったが、年2回の学校経営説明で、校長等より各学校の方針・課題について確認している。また、委員会については、検討・審議が必要な案件について適切に会議が開かれ、良好に実施運営されている。
教育施策の主要施策の状況	<ul style="list-style-type: none">○ コロナ禍の中で、「みやわか教師塾」による若年教員の資質向上、「アフタースクール」による児童生徒の基礎学力の充実に向けた取組、生涯学習における図書館利用の促進と子どもの読書活動の推進・支援、光陵小学校の開校に向けた計画的な準備、タブレット端末の授業及び家庭学習での活用の推進、人権教育・啓発活動の推進に向け人権子ども会の担当者会を通じた担当者の資質向上及び担当者間の連携強化、地域文化の育成に向けた幅広い取組など、教育施策の推進に向け市の課題対応に向けた積極性が感じられた。○ 生徒に一人1台タブレット端末が配布されるようになり、ICTの導入は教育の可能性を大きく広げるものと感じると共に、現場教師の声が反映されなければならないと感じた。学習指導要領にどう落とし込めるのか、また、主体的、対話的で深い学びにつながるような活用方法を教師間でしっかりと共有できるよう、研鑽を深めていただきたい。○ 成人を対象とした図書館活動「くつろぎ読書会」を、新型コロナ感染拡大前は実施しており、互いのお気に入りの本を持ち寄って紹介し合うという興味深い取組だと感じた。日頃から図書活動に熱心に取り組んでいることを評価し、再開できることを願う。○ いきいきスポーツクラブを通して健康保持増進に取り組み、市民にも根付いている。運動の得手不得手にとらわれることなく、全年齢の方が参加できる事業が工夫されている。
取組・事業の状況	<ul style="list-style-type: none">○ コロナ禍で取組や事業計画が制限される中、工夫しながら積極的に課題解決に取り組まれています。一日も早くコロナが収束し、計画の100%実施が可能になることを願っています。○ 新教育課程に関して、令和の日本型教育、ICTの促進等も踏まえ、今後の学習指導のあり方を踏まえた授業改善について、市独自の研修会他、教育事務所との連携により着手し、進められていることを確認できた。○ 給食費の管理が公会計になったことは、学級担任の事務負担等が減ることにつながり、教師の働き方改革の一環としても評価できる。

別紙様式2

令和3年度 教育委員会点検評価書

事業の区分		事業の内容及び状況並びに評価					
教育委員会の開催状況	【定例教育委員会】	<p>開催回数 <u>12回</u> 、 議案数 <u>26件</u></p> <p>【議案の内訳】</p> <p>条例・規則等 <u>11件</u> 予算案 <u>1件</u> 計画・方針案 <u>3件</u> 人事案 <u>7件</u> その他 <u>4件</u></p>					
	【臨時教育委員会】	<p>開催回数 <u>3回</u></p> <p>開催理由 教職員人事について 職員の処分について ほか、同意議案1件</p>					
	【その他】	<p>【研修等委員会協議活動以外の内訳】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>内 容</th> <th>実施回（日）数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>入園・卒園、入学・卒業、運動会、発表会、文化祭、音楽祭、閉校式等式典</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>学校経営説明会</td> <td>5</td> </tr> </tbody> </table>	内 容	実施回（日）数	入園・卒園、入学・卒業、運動会、発表会、文化祭、音楽祭、閉校式等式典	10	学校経営説明会
内 容	実施回（日）数						
入園・卒園、入学・卒業、運動会、発表会、文化祭、音楽祭、閉校式等式典	10						
学校経営説明会	5						
教育施策の主要施策	生涯学習の推進	<p>○子どもの読書習慣形成・定着支援事業補助金を活用し、子どもの好きな本を読んだ後に本の感想を話し合い、記録することで家族内のコミュニケーションをとることを目的とした家読貸出セットを用意し、事業の促進を図った。</p> <p>○本を紹介するPOPを中学生に作成してもらい、応募された作品については市立図書館の展示スペース等を使い、本とともに展示した。並行して、図書館の来館者に向けて、POP作品の投票を促し、POP大賞を決めるとき同時に、作成者への感想などを書くメッセージカードを設置した。</p>					
	教育施設の整備	<p>○旧宮田光陵中学校跡地にて、光陵小学校、共同給食調理場、学童・子育て支援センターの建設工事が終了し、計画どおり令和4年3月に完成した。</p> <p>完成後、3月末に引越をし、4月からの開校準備が整った。</p>					

学校教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国のG I G Aスクール構想に伴い、児童生徒用タブレット端末のさらなる活用のため、学習ソフトやセキュリティソフトの導入、ネットワーク環境向上を図り、G I G Aスクールサポーターや I C T 支援員の派遣活用して授業力向上のための I C T 活用支援を行った。 ○ 教育相談については、S S Wを 1名、S C 2名、教育相談員 1名を配置して、相談体制の充実を図った。 ○ コロナウィルス感染症拡大防止のため当初予定より若干開催日数を減らすこととなったが、「みやわかアフター・スクール」や「みやわか教師塾」を実施することができた。 ○ 共同調理場の給食調理業務等についてプロポーザルを実施し、小中一貫校・共同調理場ともに令和4年度より民間委託となる。 ○ 給食費の管理について、公会計となった。
青少年の健全育成	<ul style="list-style-type: none"> ○ 中止となった花火大会に伴う街頭指導以外の事業について、昨年度まで成人式以外はほとんどが中止等となっていたが、新型コロナウィルス感染症拡大防止対策を講じ、規模縮小や会場変更等の対応を行い開催することができた。
人権教育・啓発活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○ 人権教育・啓発活動の推進を図るため、啓発冊子・人権カレンダーを作成し、市内全戸配布を行った。 ○ 同和問題啓発強調月間における人権講演会及び人権問題地域懇談会、街頭啓発活動は中止した。
生涯スポーツの推進	<ul style="list-style-type: none"> ○ スポーツフェスタについては、新型コロナウィルスの影響で中止となつたが、感染症拡大防止対策を講じ、体力測定会、陸上競技教室、ビーチボールバレー大会を開催した。 ○ 総合型スポーツクラブについては、中止期間もあったが、令和3年度会員数 132名、9事業を実施し延べ 1, 221名の参加を得ており、市民のスポーツ活動の一環として定着している。 ○ 体育協会は、市民の自発的なスポーツ活動の振興及び普及を図り、スポーツを通して市民の健康で活力のある豊かな生活の創造に資することを目的に活動を行っている。

地域文化の育成	<ul style="list-style-type: none"> ○ 主催コンサート4回、生涯学習センターのエントランスで実施。来場者：125人 コンサートはライブ配信も行い、YouTube、インスタグラムで累計818名の視聴があった。昨年度（来場者85人、視聴者285人）よりも多くの方に見ていただくことができた。 ○ 地域住民のためのコンサートとして、福岡県を拠点に活動している音楽団体、㈱アーツバディによるコンサートを開催した。 ○ 「屋敷田遺跡」の調査報告書を作成した。 ○ 市民文化祭について、昨年度は展示のみ開催したが、ステージの部を事前撮影にて開催することができた。来場者：ステージの部401人、展示の部536人、出展者：ステージの部17団体315人、26団体289人であった。 ○ 若宮西小学校跡地の地域のコミュニティセンター機能を併せ持つ文化財収蔵・展示施設（宮若トレッジ）の整備を行い、令和4年4月開館に向けた準備が整った。
---------	---

取組・事業の状況	主な実施事業	関係総予算額	内容
	図書資料	千円 15,000	平成29年度からふるさと納税寄附金のうち150万円を児童書購入費として活用し、蔵書数の充実に努めた。
	宮若東中学校区再編 小学校等整備	2,810,920	旧宮田光陵中学校跡地にて、宮若東中学校区再編小学校（光陵小学校）、共同給食調理場、学童・子育て支援センターの建設工事に着手し、令和4年3月初旬に完成。3月末に引越を行い、4月からの開校準備を整えた。
	学力向上プロジェクトE事業	27,066	宮若東中学校区において令和2年度より福岡県の「ふくおか学力アップ」事業の研究指定を受けており、小中連携した取組を進めた。 「みやわか教師塾」及び「みやわかアフター・スクール」のさらなる内容充実を検討した。
	教育支援センターの運営	8,430	不登校児童生徒及び保護者への相談体制の充実に取組んだ。
	特別支援教育推進事業	25,689	特別な支援を必要とする児童生徒のスムーズな就学に向けた保幼小中の連携や、専門相談員による教育相談や巡回指導による特別支援教育に係る教員の資質の向上に向けて取組んだ。
	国際理解教育の推進	25,632	各学校にALTを派遣し、外国語活動における取組を深めるとともに、教員の指導力向上に努めた。
	情報教育の推進	55,216	国のGIGAスクール構想に伴う1人1台端末整備に向けた取組みを推進するため、教員の指導力向上をめざしたプロジェクトE事業における情報教育部会での取組やICT支援員の配置による教員の指導力向上とICT機器を活用した授業力向上、また、家庭学習における活用についての取組を進めた。
	学校運営協議会設置の推進（コミュニティ・スクール）	1,451	宮若東中学校区小学校における学校運営協議会設置に向けて検討を始めた。

給食調理業務等の民間委託	27, 324	新共同調理場の給食調理等業務についてプロポーザルを実施した。
地産地消の推進	2, 332	地産地消推進のため、学校給食で宮若産良食味米と宮若牛を提供した。
給食費管理の公会計化	2, 091	給食費の管理について、私会計から公会計に移行した。
サマーチャレンジ・スプリングチャレンジ	122	夏休み、春休みに体験教室を実施した
子育てサロン	28	新型コロナウイルス感染症の影響もあり、高校と協議の上、4回開催することができた。
家庭教育講座	742	新型コロナウイルス感染症の影響で託児なしの講座を開催した。今後は託児も検討していく必要がある。
人権カレンダー・人権啓発冊子	1, 820	人権教育・啓発活動の推進を図るため、啓発子・人権カレンダーを作成し、市内全戸配布を行った。
リコリスエントラントコンサート	348	主催コンサートを4回開催した。またYouTube、インスタグラムでの配信も行った。
発掘調査報告書の作成	233	以前に発掘調査を実施し、報告書が未刊となっている発掘調査報告書の作成に取り組んだ。
宮若市文化祭	996	市民文化祭を開催した。 来場者：ステージの部401人、展示の部536人、出演者：ステージの部17団体315人、展示の部26団体289人であった
宮若市文化財収蔵・展示・交流センター改修工事	171, 809	令和2年度に実施した基本・実施設計に基づいて、若宮西小学校跡地を活用した、文化財収蔵・展示施設とコミュニティ機能を併せ持つ施設への改修工事を行った。